

## 1. 報告事項 1)

## 2014(平成26)年度事業報告並びに収支決算について

(2014.04.01～2015.03.31)

2009年度の会則改正に伴う都道府県の地区支部同窓会組織化が継続中である。2014年度には下記の7支部(再構成含)が新たに設立された。いまだ北海道、本州において未設置の支部が残されており、その解消が今後の課題である。

また財政面では校友会からの地区支部活動助成金により地区支部同窓会活動への財政支援を推進した。

学園からの協力要請による学生生徒募集活動(同窓生入試アドバイザー)、就職支援および公開講座等にも、全国各地の同窓生の協力を得ながら学内関連部署と連携して取り進めている。

本年度の主な活動状況は、次のとおりである。

## 全体概況

## 1. 会員について(Newsletter1頁参照)

本年度は、大学702名、大学院18名、高校307名合計1,027名の卒業生を輩出。

本会会員は58,186名 および酪農義塾303名、酪農学校92,000名、合計150,489名。

## 2. 地区同窓会及び支部組織について

## 1) 北海道の状況

・北海道第4地区宗谷支部設立

・北海道第1地区千歳支部設立(再構成)

・北海道第2地区胆振支部第一(伊達)支部設立

・北海道第4地区で地区会長を選任

## 2) 本州の状況

・四国地区高知県支部総会(再構成)

・近畿地区兵庫県支部設立(再構成)

・中部地区三重県支部設立

・四国地区香川県支部設立

・中国地区鳥取県支部設立

## 3. 理事会および代議員会等の開催状況について

## (1) 第1回理事会

日時 2014年4月18日(金)15:00～

場所 江別市:同窓生会館2階大会議室

議案 報告事項

1. 2013年度事業報告並びに収支決算について
2. 各単位同窓会・地区支部活動報告について  
審議事項

1. 2014年度事業計画(案)並びに収支予算案
2. 組織財務検討委員会答申について
3. 同窓会連合会会則案について(案)
4. 代議員改選について
5. その他

## (2) 第2回理事会

日時 2014年5月28日(水)17:00～

場所 札幌市:札幌ガーデンパレス5階 高砂

議案 報告事項

1. 2013年度事業報告並びに収支決算について  
(第1回理事会で報告終了)
2. 各単位同窓会・地区支部活動報告について  
審議事項

1. 2014年度事業計画(案)並びに収支予算案
2. 組織財務検討委員会答申について
3. 同窓会連合会会則案について
4. 代議員改選について  
(1～4は第1回理事会で審議終了)
5. その他

## (3) 理事会・代議員会

日時 2014年5月29日(木)13:00～

場所 江別市:酪農学園事務本館第一会議室

・学園役員との懇談会 13:00～

議案 報告事項 14:30～

1. 2013 年度事業報告並びに収支決算について
2. 各単位同窓会・地区支部活動報告について  
審議事項
1. 2014 年度事業計画(案)並びに収支予算案
2. 組織財務検討委員会答申について (審議)
3. 同窓会連合会会則案について(案) (審議)
4. 代議員改選について(審議)
5. その他

### (3)会長・副会長会議

日時 2015 年 3 月 27 日(金)16:00～

場所 江別市:酪農学園同窓生会館2階会議室

議案 2015年度事業計画及び収支予算について

#### (事業計画に基づく報告)

#### I 会則に基づく組織化の推進と財政健全化の確立

##### 1. 会則に伴う関連諸規程等の整備(継続)

- 1) 地区支部の設置推進と地区支部会長の選任推進。  
⇒前述の北海道3支部、本州4支部を設立。地区会長として北海道第4地区会長(岸本源正氏)を選任。
- 2) 会則上の北海道地区支部の区割の見直し。  
⇒会則上は北海道5地区29支部となっているが、宗谷支部、十勝支部、根室支部は第1、第2支部統合のため26支部となっている。  
⇒2015年度に向けて会則改訂条項を整理中

##### 2. 財政健全化方策の検討(継続)

- 1) 地区支部の通信連絡費等の軽減の助成実施。  
⇒受取人払専用はがきを作成し、学園だよりと同封。また各地区支部総会で使用し、経費節減を図った。
- 2) 地区支部活動費の助成実施  
⇒会員1人1000円の活動助成費を導入した。
- 3) 地区支部会長の旅費交通費の一部助成実施  
⇒地区支部会長の旅費交通費の助成を行った。

##### 3. 大学同窓会校友会との業務統合

- 1) 大学校友会と地区支部活動業務を統合。

⇒校友会からの地区支部活動助成金を受け、校友会の地区支部事業部分を連合会が担当した。

#### 4. 会員情報の管理(継続)

- 1) 卒業生名簿管理のため追跡調査の実施。  
⇒上記、同窓会専用葉書により住所の更新を実施。また学内HPに不明者一覧を掲載して教職員からの情報提供を進めた。

#### 5. 学校法人酪農学園との懇談会開催(継続)

- 1) 総会時に学校法人酪農学園役員との懇談会開催。  
⇒2014年度5月29日代議員総会時に学園役員との懇談会を実施した。

#### 6. 同窓生講演会の開催(継続)

- 1) ホームcomingデー時に、同窓生講演会を開催。  
⇒酪農学科OBの齋藤達夫氏を講師にして「牛飼い教員のあゆみ」と題して講演会を開催した

#### 7. 生涯学習講座事業の実施(継続)

- 1) 卒後の生涯学習講座事業への支援実施。  
⇒生涯学習講座事業を巻末資料のとおり実施した。

#### 8. 新卒者への記念品の贈呈(継続)

- 1) 新卒者に対して、記念品の贈呈。  
⇒校友会は酪農讃歌のCDを記念品に贈呈。  
⇒高校同窓会では記念品を贈呈

#### 9. 同窓会報の発行等(継続)

- 1) 「学園だより」を活用した同窓会開催案内の告知。  
⇒年2回「学園だより」発行時に同窓会案内等を実施。
- 2) 同窓会だより「NEWS LETTER」の継続発行。  
⇒ニュースレターを7号発行し同窓会等で紹介した。

#### 10. 同窓会ホームページの管理(継続)

- 1) WEBの双方向性を活用、同窓会と会員との連携を深めるサイトとしての役割の確立。  
⇒支部だよりや地区会報のHP上での掲載実施。

2) 行事予定を一元化し情報の共有化を推進。  
⇒イベントスケジュールにより情報共有を推進した。

#### 11. 大学卒業生への案内告知の追加(新規)

1) 2013年度からの大学卒業生に e-mail が付与されたため、各種案内でメールによる配信推進。

#### 12. 同窓会奨励賞の設置検討(継続)

1) 2015年度以降に同窓会奨励賞等を設置する方向で検討したい。

#### 13. 同窓生への求人情報の提供(継続)

1) 就職部と連携し、同窓生に求人情報を提供。

### II 地区支部同窓会活動の活性化推進

#### 14. 支部同窓会会長会議(地区別)の開催(新規)

1) 地区・支部活動推進に向けて、地区・支部間の情報交換を行うため、支部会長会議を開催。

⇒関東甲信越地区、九州地区や四国地区で実施。

#### 15. 地区・支部同窓会等への支援(継続)

1) 長期活動休止支部への積極的な働きかけを行い、支部活動の活性化を計画。

⇒千歳支部の再結成。石川県支部総会の開催。

2) 新支部の設立に向けての支援。

⇒設立準備金を用意して支部設立を支援した。

3) 地区・支部企画行事への支援。

⇒長野支部や沖縄支部で実施した支部企画事業について支援協力を実施した。

4) クラブOB会、研究室等OB会、教員OB会、同期会等への支援。

⇒卒業教育の一環として助成金支援やHP掲載による欠席者への情報提供を推進した。

#### 16. 東日本大震災に対する支援(継続)

2) 被災者支援ボランティア経験者等同窓生等のネットワークを整備したい。

⇒学生ボランティアによる被災者支援事業が推進されなかったため、結果として未実施となった。

### III 母校支援のための歴史継承事業を創設

#### 17. 同窓生会館内の復元教室を活用した生涯学習講座やギャラリーの検討(新規)

1) 同窓生会館内復元教室を利用し、後援会、貴農同志会等と共催して、同窓生、学園関係者、市民向け生涯学習講座の企画。

⇒企画書を作成し、次年度事業として具体化していきたい。

2) OB写真展や絵画展等ギャラリーの開設の検討。

3) 短大IIコースの歴史継承のための記念誌編纂を計画

⇒短大IIコースの編集委員等を中心に事業継続中。

### その他

#### 18. 職域OB会の設置推進

1) 酪小獣四国地区の設立支援

2) 緑風会支部設立支援

3) 酪農学園青年海外協力隊OV会の設立支援

### (巻末)

参考資料. 助成金支出一覧(後援会助成含む)

## 2014年度 一般会計収支決算書

自 2014年4月 1日 至 2015年3月 31日

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	備 考
単位同窓会負担金	957,374	957,374	0	
大学短大住所管理負担金	500,000	500,000	0	
酪農学園助成金	2,100,000	2,100,000	0	
生涯学習講座開設助成金	0	0	0	後援会より助成
酪農学校学籍管理業務受託金	500,000	500,000	0	学園より業務受託
学生生徒募集業務受託金	0	0	0	学園より業務受託
受取利息金	1,000	191	809	
特別会計繰入金	1,000,000	2,000,000	-1,000,000	
雑収入	0	0	0	祝金等
校友会地区支部助成金	5,614,250	4,285,979	1,328,271	
当年度収入計 (A)	10,672,624	10,343,544	329,080	
前年度繰越金	1,387,596	1,387,596	0	
収入合計 (B)	12,060,220	11,731,140	329,080	
職員人件費	0	0	0	
事務処理業務委託費	2,050,000	2,107,136	-57,136	
運営費	3,330,000	3,652,680	-322,680	
消耗品費	130,000	147,545	-17,545	
消耗器具費	0	4,172	-4,172	
光熱水費	300,000	312,429	-12,429	
旅費交通費	2,000,000	2,131,150	-131,150	総会・支部総会
通信費	150,000	90,100	59,900	電話・切手
印刷製本費	150,000	191,799	-41,799	コピー代等
会議費	100,000	150,965	-50,965	役員会・交流会等
雑費	500,000	624,520	-124,520	慶弔費等
住所等調査費	50,000	20,929	29,071	
生涯学習講座運営費	1,000,000	1,050,000	-50,000	講座運営経費等
学生生徒募集活動費	0	0	0	
特別会計繰入金	0	0	0	
校友会地区支部助成金	5,614,250	4,285,979	1,328,271	通信費、旅費交通費等
予備費	15,970	0	15,970	
当年度支出計 (C)	12,060,220	11,116,724	943,496	
当年収支差額 (A-C)	-1,387,596	-773,180	-614,416	
次年度繰越金 (B-C)	0	614,416	-614,416	

## 2014年度 特別会計収支決算書

自 2014年4月 1日

至 2015年3月31日

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 異 (A-B)	備 考
前年度繰越金	4,810,321	4,810,321	0	
一般会計繰越金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
受取利息金	1,000	307	693	
収入合計	4,811,321	4,810,628	693	
支出	0	0	0	
基金取崩	1,000,000	2,000,000	-1,000,000	
支出合計	1,000,000	2,000,000	-1,000,000	
次年度繰越金	3,811,321	2,810,628	1,000,693	

## 2014年度 貸借対照表

2015年3月31日現在

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
一般会計 預金	526,238	一般会計次年度繰越金	526,238
現金	88,178		88,178
未収金	0		0
小計 (運転資金)	614,416	小計 (運転資金)	614,416
特別会計 預金	2,810,628	特別会計次年度繰越金	2,810,628
小計 (特別基金)	2,810,628	小計 (特別基金)	2,810,628
合計	3,425,044	合計	3,425,044

参考 2013年度 一般会計預金・現金額 1,387,596  
 特別会計預金額 4,810,321  
 合計 6,197,917 (前年度増減 -2,772,873)

### 預金等内訳表

区分	預入銀行等	種別	金額	備考
一般会計	同窓会連合会事務局	現金	88,178	運転資金
	同窓会連合会事務局	未収金	0	運転資金
	北海道銀行大麻支店	普通預金	526,238	運転資金
特別会計	北海道銀行大麻支店	普通預金	60,020	特別基金
	北海道銀行大麻支店	定期預金	2,750,608	特別基金
合計			3,425,044	

2014(平成26)年度酪農学園同窓会連合会

監査報告書

酪農学園同窓会連合会

会長 野村 武 様

監事 黒澤 敬三 ㊞

監事 菊池 直哉 ㊞

2014(平成26)年度(2014年4月1日~2015年3月31日)酪農学園同窓会連合会の会計について、諸帳簿、収支決算書、預金通帳および関係書類に基づき監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを証明します。

1. 監査期間  
2014年4月1日~2015年3月31日
2. 監査期日  
2015年4月15日
3. 監査場所  
同窓生会館応接室
4. 監査対象  
2014(平成26)年度 酪農学園同窓会連合会 一般会計並びに特別会計

以上

## 報告事項 2) 地区支部活動状況報告

### ◎地区支部活動報告

#### ○北海道第一地区

- ・ 4月 3日 理事会(支部総会打合せ)
  - ・ 5月21日 札幌支部総会
  - ・ 9月13日 学園ホームカミングデー懇親会・講演会出席
  - ・ 9月26日 理事会(支部活動の経過と今後の活動)
  - ・ 11月24日 千歳支部設立総会
- 懸案だった千歳支部の正式発足が関係者の努力によって実現した。以降恵庭地域の同窓生にも呼びかけ、千歳・恵庭 両地域を含めた支部構成へ発展していくよう努力する。
- 江別支部発足については、関係者が努力しているが、地理的な影響(利便性・多種構成)等、も絡み思うように進展していない状況にある。
- 多種多様な活動を企画しても参加者が少ないのが最大の悩み。→魅力ある同窓会活動とは?

第1地区会長 紺野勝歳

#### ○北海道第二地区

- ・ 1月24日 胆振(伊達)支部設立総会
- ・ 2月21日 北空知支部総会

#### ○北海道第三地区

- ・ 11月15日 道南地区総会

#### ○北海道第四地区

- 7月19日 宗谷第一支部・第二支部が統合して支部が設立され、土谷恒男氏が初代支部長に選任された。新年度の総会を9月27日に開催の予定で準備を進めている。
- ・ 上川中央支部(上川第一)の活動概況について
- 昭和25年上川地区同窓会が発足しました。主役は機農学校の2期～3期の卒業生が中心となり、頭は義塾の先輩の方々が働き、機農魂を核とした強い人脈によって結集されていきました。この頃には短大の卒業生の方々が仲間入り、一歩前進の道を進りました。
- 昭和の末期までは、農業関連の職場に勤める卒業生が多く、まとまりも強かった。
- 平成5年に入って、機農高等学校も名称が変わり、また酪農学園同窓会の連携が強化され、大学生も増加の道を進み職種も多様化の傾向が進んできました。
- 同時に卒業生の増加もあり、一本化の結束が困難な現状の中、機農高校時代の卒業生も高齢化に伴い高校から大学の時代に入ってきました。
- 現在、上川中央支部としては、旭川市と中央部八町の同窓生が、各地域の同窓会を土台として会員相互の親睦と、そして経済に共通点を求めて啓蒙を図り、今後は同窓会運営に大学卒業生を中心とした組織を進めて参ります。
- なお、今年の活動計画として酪農学園ホームカミングデーあるいは収穫感謝祭に有志で参加したいと考えています。
- 第4地区会長(上川中央支部長) 岸本源正
- ・ 7月19日 宗谷支部設立総会

- ・ 10月24日 上川第一支部(中央)幹事会議

#### ○北海道第五地区

- ・ 1月17日 十勝支部総会
- ・ 3月 1日 根室支部総会

#### ○東北地区

- ・ 11月 8日 福島県支部総会
- ・ 11月16日 宮城県支部同窓会
- ・ 11月17日 山形県支部同窓会

#### ○関東甲信越地区

- 4月 5日 茨城県支部花見の宴(牛久市)参加者 10名  
出席:岡田、野田、平岡、城近、高澤
- 4月 13日～14日 関東甲信越地区交流会(渋川市伊香保)  
参加者 23名
- 4月 16日 関東甲信越地区会計監査・役員会(東京オフィス)
- 4月 18日 同窓会連合会理事会(札幌市)  
出席:岡田、大津
- 5月 17日 群馬県支部総会・研修会(前橋市)  
参加者:28名 出席:岡田、廣間、須田、高澤
- 5月 28日 同窓会連合会理事会(札幌市)  
出席:岡田、大津
- 5月 29日 同窓会連合会代議員会(札幌市)  
出席:石月、齊藤、田中
- 6月 7日 長野県支部総会(松本市)  
参加者:24名 出席:岡田、廣間、高澤
- 6月 8日 山梨県支部総会(甲府市)  
参加者:18名 出席:岡田、廣間、須田、高澤
- 6月 15日 関東甲信越地区総会、埼玉県支部総会(さいたま市)  
参加者 33名  
本学来賓:理事長、学長、野村同窓会長、小山先生
- 7月 5日 東京都支部総会(東京オフィス)  
参加者:40名 出席:岡田、後藤、大津、廣間、上野、作田、渡会、平岡、佐々木、高澤
- 7月 6日 神奈川県支部総会(東京オフィス)参加者:29名  
出席:岡田、城近、田中、南雲、渡会、須田、小浦、川上、高澤
- 7月 12日 新潟県支部総会(新潟市)  
参加者 32名 出席:城近、大津、廣間、高澤
- 9月 13日 ホームカミングデー(本学)  
出席:岡田、齊藤、大津、城近、高澤
- 9月 15日 白樺会セミナー(東京オフィス)  
参加者:20名 出席:岡田、高澤
- 10月 5日 長野県支部秋の視察研修会  
参加者 25名 出席:安藤
- 11月 8日 獣医学科創立 50周年記念講演会、交流会(千代田区立日比谷図書文化館)
- 11月 16日 野田修平画伯都展入選鑑賞会(東京都美術館)
- 11月 22日 高校関東甲信越地区合同同窓会(東京オフィス)  
参加者:22名
- 11月 30日 茨城県支部総会(つくば市)参加者:40名  
出席:城近、高澤
- 12月 5日 関東甲信越地区役員会(東京オフィス)
- 3月 1日 埼玉県支部いちご狩り&人気スポットめぐり

参加者:21名 出席:大津

3月14日長野県支部総会・研修会

参加者:26名(内 同窓生17名)出席:岡田、高澤  
関東甲信越地区会長 岡田 勉

### ○中部地区

・11月 1日 三重県支部設立総会

・3月22日 石川県支部総会

### ○近畿地区

従来から活動していた近畿支部より、府県単位の支部に移行の為、設立総会の名称で独立支部の活動を進めています。滋賀県のみが未組織です。

3月30日(日)大阪・奈良合同設立総会 ホテル大阪ベイタワー

記念講演「感染症と食中毒の予防」と題して、公益財団法人大阪府食品衛生協会専務理事の淡野輝雄氏(昭48大学獣医卒)による記念講演が行われ、O-157やノロウイルス、新型インフルエンザ感染症などについて学習した。

6月29日(日)近畿地区緑風会設立総会パレス神戸

9月27日(土)兵庫県支部設立準備委員会

加古川 明日香本店

10月19日(日)兵庫県支部設立総会パレス神戸

記念講演 兵庫県立農林水産技術総合センター畜産技術センター家畜部主任研究員の岩本英治氏(獣医 H6 卒)が「神戸ビーフ」について

2月14日(土)京都支部第3回総会宮津市 天橋立荘

記念講演 藤田研氏(獣医学科 1976 卒)「京都府丹後地域における犬レプトスピラ症―臨床現場からみた人と動物の共通感染症―」。みやづ動物病院における犬レプトスピラ症8症例の経験から2011～2012年の1年間に73頭の犬での検査の実施結果により丹後地域における犬レプトスピラ症の実態や問題点について詳細に報告していただいた。

オブザーバーとして、猪・鹿肉処理施設「京たんご ぼたん・もみじ比治の里」より猟友会会長 金志氏が出席

近畿地区会長 山本浩光

### ○中国地区

活動報告は既にその都度報告を致していますので簡単にします。

平成26年5月31日 岡山支部総会並びに研修会

平成26年6月 1日 広島県支部総会並びに研修会

平成26年11月9日 鳥取県支部設立総会

※鳥取県支部設立については、現地の同窓生のご尽力と本部からのご協力があり、設立に漕ぎついたのであり、地区会長は何も出来ませんでした。山陽と山陰の時間距離は年々短くなっていますが、お互いに遠くに感じているのが現実であり、人脈がほとんどないのが事実です。

中国地区会長 高蓋和朗

### ○四国地区

・6月21日 高知県支部総会

・11月 3日 四国地区支部長会議

・11月 3日 香川県支部設立総会

### ○九州地区

平成26年6月 8日九州地区連合同窓会支部長会議

(理事会)出席者:8名全員出席 福岡市

議題:1)本部理事・代議員会の結果報告 2)会則の改正について 3)平成26年度総会・懇親会の開催について

平成26年8月23日九州地区連合同窓会支部長会議

(理事会)出席者:8名全員出席 福岡市

議題:1)平成26年度総会・懇親会の開催について

2)平成28年度総会・懇親会について

(開催県:宮崎県に決定)

平成26年8月23日総会・懇親会 出席者78名

来賓祝辞:麻田理事長、野村会長

記念講演:「沖縄美ら海水族館の獣医師の役割」植田啓一氏(獣医27期卒)

九州地区会長 古賀友英

支部総会開催状況

4月20日 熊本県支部総会

9月28日 沖縄県家族一緒に同窓会

1月11日 長崎県(県北)支部総会

1月31日 沖縄県支部総会

### ◎単位同窓会活動報告

#### ○とわの森三愛高等学校同窓会

#### ○酪農学園大学短期大学部同窓会

・4月24日 幹事代表委員総会

#### ○酪農学園大学同窓会校友会 校友会報参照

・5月23日 校友会理事・代議員会



